コロナ危機からいのち、営業、医療を守る
困っている人にやさしい政治を

日本共産党

小倉南区市政対策副責任者

うど浩一郎

【プロフィール】◆1973年9月生れ、横代小、横代中、真颯館高等学校（旧・九州工業高校）卒業、横代北町4丁目在住。◆1991年　食品会社勤務（東京）◆1999年　パン職人めざし修業。◆2010年　パン工房「あるか」開業～2018年8月まで営業。◆家族／妻、3女。趣味／釣り、ツーリング

活動地域 日田彦山線より東側（隠蓑まで）の10号線方面

パン屋から市政へチャレンジ
働く人が報われる社会を

命と暮らしは「待ったなし」
「公助」は政治の責任です

コロナ感染が広がり、北九州市でも「医療崩壊」が心配です。かつては各区にあった保健所が1か所に縮小され、市立病院も減らされたことで、検査も医療もたいへんです。感染拡大を防ぐため、PCR検査を「いつでも、誰でも、無料で」受けられるようにすべきです。さらに、医療機関や介護施設への支援の強化、働く人やお店の休業補償、生活支援の拡充は待ったなしです。

ところが、自民・公明と菅政権は、市民に「自己責任」を押し付け、北九州市では3500億円もかけて「下関北九州道路」を建設しようとしています。いま政治がやらなければならないのは「公助」。コロナ危機から命と暮らしを守るために本気で取り組む市政・市議会をつくるため、日本共産党・うど浩一郎はがんばります。

市民と共同し、願い実現へ

PCR検査の拡充

市のPCR検査センターの設置、高齢者・障害者施設の職員と入所者に対する検査が実現しました。日本共産党市議団は市長に対し繰り返し申し入れしてきました。うど浩一郎は、持続化給付金や国保減免など役に立つ制度のお知らせと申請のお手伝いにがんばっています。

子ども医療費助成　高校卒業（18歳）まで拡充

今年4月から中学卒までの通院費、2022年から高校卒（18歳の3月末）まで拡充されます。日本共産党は市民の運動と共同し、議会で「子育て応援」を積極的に提案してきました。

私の公約

1. バス・JR・モノレール・タクシーにも使える **高齢者福祉乗車券を**
2. 18歳までの医療費 **窓口負担をゼロに**
3. **35人学級 すべての学年ですぐに** さらに20人学級の実現へ
4. **返済不要の奨学金** 若者を応援します
5. **学校給食の無料化**
6. **賃上げと家計応援で 人口減から人口増へ** 雇用と中小企業をささえ、働き続けられる北九州

温暖化ストップ　原発や石炭火力発電をやめ、再生可能エネルギーを推進します。

ジェンダー平等社会へ　民法改正による選択的夫婦別姓制度の実現と、「世帯主」制度の廃止へがんばります。

福岡民報
◇うど浩一郎の政策と人柄を紹介します 日本共産党福岡県委員会☎092-411-5131 ◇2021年1月号外
◇発行／福岡民報社　◇1964年12月9日第3種郵便物認可　◇〒810-0022福岡市中央区薬院3-13-12大場ビル3階

ご意見・ご要望は事務所☎474-3630

1月31日は市議選

黙っていれば 下関北九州道路

声をあげれば 保健所増設！

コロナ「第３波」のさなか、自民・公明両党は政府と一緒になって「下関北九州道路」建設に３５００億円を投じる計画を推進。「こんな時に税金を大型開発に使っている場合じゃない」と批判が広がっています。推進勢力の宣伝文句はゴマカシだらけ。みんなで「下北道路よりコロナ対策を」の声を大きくあげましょう。

下北道路は必要なの？

「7分短縮」と言うけれど…

自民・公明などが推進

「下北道路ができれば、７分短縮」「市民の声を反映した計画」と言いますが、建設ありきのアンケートを集めただけで、反対意見は無視。「3500億円」というのも橋の本体だけの費用で、採算はまったく取れません。結局、市民の税金をつぎ込むことになるのは明らかです。

優先すべきはコロナ対策

市民の命と暮らし守れ！

日本共産党の提案

- 「いつでも、誰でも、無料で」PCR検査が受けられる体制を急げ。
- 市内1つに減らしてしまった保健所を、各区に復活。
- 医療機関、病院、介護施設への支援の抜本的拡充を。
- 事業者への休業・時短要請は、補償とセットで。
- 非正規雇用やフリーランスをふくめ、働く人を守る対策を。

75歳以上の医療費窓口負担2倍に!?

血も涙もない冷酷な政治――これが菅首相の言う「自助」なのか

自民・公明両党が決めた７５歳以上の医療費窓口負担の２倍化に怒りの声が広がっています。コロナのもと、命の危険にさらされている高齢者に「自分の命は自分で」と言い放つ冷酷な菅政権。北九州市も介護保険料を値上げ。こんな政治を続けさせるわけにはいきません。

政府がねらう75歳以上の医療費負担の引き上げ

単身の年金収入（対象者）	負担割合 現行	→ 2022年度中から
383万円以上（約130万人）	3割	3割
200万円以上（約370万人）	1割	2倍 2割（新設）
200万円未満（約1300万人）		1割

高齢者の医療費 国の責任で負担軽減せよ

高齢になれば医療費がかかるのは当たり前。国が880億円を負担すれば２倍に引き上げる必要はありません。本来なら国の責任で、高齢者の医療費は「無料」にすべきです。

菅政権を倒し 野党連合政権で人にやさしい政治を

日本共産党は次の総選挙で、菅政権にノーの審判をくだし、市民と野党の共闘で政権交代を実現しようと野党に呼びかけています。野党連合政権は、暮らし・家計応援第一の政治、８時間働けばふつうに暮らせる賃金、憲法を生かした平和と民主主義の政治を実現します。

北九州から政権交代の流れを！

あなたの願いをたくしてください 日本共産党